

こどもまんなか竜王町をめざして

子育て世帯で にぎわう まちづくり

竜王町では、こどもまんなか社会づくりのために、こどもや子育てする人に寄り添った切れ目のないサポートの充実や、こどもや若者の意見を尊重し、必要な施策に活かすしくみづくり、地域全体でこどもを応援する機運の醸成や取組を進めています。



滋賀県推奨「すまいる・あくしょん宣言」

滋賀県が進める登録制度で、こどもたちの笑顔を増やすために取組みたい7つの行動を実現するよう、企業や団体、行政等が具体的な取組内容を宣言し、登録します。こどもや子育て世帯を応援する考え方や姿勢を表明し、こどもの育ちを大切にする仲間を増やし、町民全体の意識の向上や機運の盛り上げにつながることを期待しています。竜王町でも既に17事業所・団体が登録しています。次ページで紹介。



01 感染症を正しく防ぐ行動しよう



02 今の気持ちを伝えよう



03 自分も周りの人も大切に



04 頼れる人や場所を見つけよう



05 身体を動かしてしっかり遊ぼう



06 わくわく感動する気持ちを待とう



07 オンラインを上手に活かそう

こども家庭庁推奨「こどもまんなか応援サポーター宣言」とは

こども家庭庁が進める登録制度で、常にこどもの最善の利益を第一に考え、こどもに関する取組がまんなかとなる社会の実現に向けて、ともに応援や活動をするサポーターになることを宣言します。竜王町では令和5年7月4日に町長が宣言し、こどもひろば参加者のみなさんと動画撮影し、SNSで発信しました。



こどもまんなか応援サポーター宣言
竜王町公式instagramで公開中



竜王町HP



滋賀県HP



「すまいる・あくしょん宣言」町内登録団体・事業所(R5.12月1日現在)

子ども・子育て世帯を応援していただき、ありがとうございます。※宣言順に掲載

- ①育ち合うたつの子（子育てサークル）
- ②子育て応援hug組（子育て支援団体）
- ③竜王町子ども会連合会（教育、学習支援）
- ④株式会社木の家専門店谷口工務店（建設業）
- ⑤竜王町青少年育成町民会議（教育、学習支援）
- ⑥アインズ株式会社（製造業）
- ⑦株式会社みらいパーク竜王（卸売業、小売業）
- ⑧楽しみづくり隊（その他）
- ⑨放課後の居場所 おいでキッズ（その他）
- ⑩暮らし育て組（その他）
- ⑪竜王清流会（その他）
- ⑫土曜倶楽部つちっこ（教育、学習支援業）
- ⑬竜王町役場（地方自治体）
- ⑭三井不動産商業マネジメント株式会社
三井アウトレットパーク 滋賀竜王（不動産業、物品賃貸業）
- ⑮株式会社小松製作所 滋賀工場（製造業）
- ⑯公益財団法人竜王町地域振興事業団（サービス業）
- ⑰医療法人滋賀家庭医療学センター（医療、福祉）



こどもまんなか竜王町をめざして

竜王町就学前児童誕生日祝金事業

問 健康推進課子ども家庭支援室 ☎58-1006

将来を担う大切な子どもたち、とくに就学前の子どものお誕生日をお祝いします。お子様と保護者との面談をさせていただき、子どもや家庭の困りごとについて専門の窓口などにご紹介し、必要な支援におつなぎします。面談終了後、祝金の商品券(1万円分)とメッセージカードをお渡しします。

対象 0歳から6歳までの就学前児童で、誕生日に竜王町に住所を有することも。

竜王町子ども新生活応援事業

問 健康推進課子ども家庭支援室 ☎58-1006

高校卒業までの子どもを有する子育て世帯が転入され、新しい暮らしのスタートに必要な費用のうち、特に子どもの転校等にかかる経費(制服やカバン、自転車等)の一部に充てていただけるよう、「子ども新生活応援給付金」として、該当する子ども1人あたり5万円を給付します。

また、本町の特産品であるお米や野菜、果物、牛肉等をご家族で味わっていただくとともに、妹背の里やドラゴンハットなどの魅力体験にもご利用いただき、このまちを選んで良かったと実感していただく契機とします。

対象 令和5年4月1日以降、竜王町に転入された0歳～18歳の子ども。

若者定住のための住まいの補助金制度 建設計画課 ☎58-3716

竜王町では、若者たちが竜王町に住みたい、住み続けたいと思うまちをめざして、住宅の新築・リフォーム経費および家賃の一部の補助が受けられます。詳しい要件等は、竜王町ホームページでご確認ください。



竜王町ええとこやで！

利用者の声

結婚を機に、安心して落ち着いた新生活へのイメージがぴったりと、町の補助金制度の家賃の一部補助を活用し、まずは、お試しに町内の賃貸マンションへと移り住まわれました。実際に生活することで、竜王町の自然の豊かさや理想としていた落ち着いた暮らしの中で定住を決意。新居建設の際でも補助金制度を活用して、町内の建築業者により建設された新築を購入されました。「こどもとの散歩中に、ご近所の方が温かく声を掛けてくださることも多く、あらためて田舎暮らしの良さを感じています」と話されます。

中心核整備プラン

現在竜王町では、町民のみなさんがより暮らしやすくなるよう、「中心核」を整備する計画を進めています。その中でも、こどもたちが安全で安心して教育が受けられるよう、教育施設の新築が含まれる「交流・文教ゾーン」の整備を最優先で行っています。

この「交流・文教ゾーン」には、竜王小学校や竜王こども園などの教育施設のほか、公園やコミュニティセンターなど幅広い世代の交流を育む施設を整備し、ゾーン内は歩行者専用道路を通過して施設間を行き来できるようにするため、交通安全の面でも安心です。

竜王小学校

これまで50年以上もの間児童とともに歩んだ竜王小学校が、新しく生まれ変わります。ビオトープなど長年竜王小学校が大切にしてきたものを残しながら、「今の小学校」に必要なとされている設備を整えます。

竜王こども園

幼保連携型への移行をめざし、新たなこども園を整備します。また、新小学校の近くに配置することで、これまで以上にきめ細やかな連携をとることができそうです。



学童保育所(竜王小学校区)

放課後に児童が竜王小学校から安全に移動でき、また、小学校グラウンドでも活動ができるよう、新竜王小学校の近くに配置します。さらに、ニーズの増加に応じて施設を大きくするなど、児童が過ごしやすくなるよう環境を整えます。

公園

こどもから大人まで幅広い世代が気軽に利用でき、芝生や土の広場等設けることで目的に応じて多様な活動ができる公園を整備します。

共用駐車場

学校行事やイベントの開催に対応できる共用の駐車場(約380台)を新たに整備します。

給食センター

竜中・竜小・西小への安全安心でおいしい給食を提供し、あわせて食物アレルギー対応食を提供できる施設を整備します。

コミュニティセンター

地域コミュニティによる活動や自主的なまちづくり活動を支援する施設として新たに整備します。

交流・文教ゾーンの整備イメージ図

